

START GOAL

1 市営駐車場

御本丸公園の麓に位置する市営駐車場からスタートです。公園までは急こう配が続きます。あせらずゆっくり登ってください。

■住所 / 大崎市松山千石字松山230-4



2 御本丸公園

中世松山の中心的な城であった千石城跡で、本丸・二ノ丸・三ノ丸に分かれています。現在では、千石城址三の丸を運動公園として整備し、コスモス園となりました。展望台からは、大崎耕土東部の田園風景を見ることができます。毎年9月頃の土日祝には幻の鉄道「人車」のレプリカ車輈で乗車体験ができます。台車に簡単な車体を取り付けて貨客を乗せ人の力で走った鉄道で、大正末期からの数年間、松山町駅から町中心部までの約2.5kmをおよそ15分で結んでいました。



■住所 / 大崎市松山千石字本丸 6

3 松月堂

伝統菓子「もすほ糖」は、もち米とシロと砂糖を混ぜて固めた、やわらかい落雁のようなお菓子。その名前は茂庭周防の3文字にちなんでいます。



■電話番号 / 0229-55-3113 ■営業時間 / 8:00 ~ 19:00
■住所 / 大崎市松山千石字松山232-1

4 稲荷神社

かつて茂庭氏はこの地を荒らす大蛇を、白羽箭稲荷神社から白羽の矢を得て退治したと言われており、この武勇伝を聞いた伊達朝宗に召されて幕下になりました。そのことから千石城に勧請し、上野館居城後には、神社も遷座されました。



上野館跡

茂庭氏は千石城三ノ丸に居住していましたが、その後三ノ丸が手狭になり、この上野館を築きました。当初は千石城との併用でしたが、後に完全に移り、以後代々上野館を居城としました。現在では多くが松山高校の敷地となっています。



More Pick UP!!

刀匠法華三郎(日本刀鍛錬所)

大和伝という日本刀を作る工房。山城大掾国包の流れをくむ大和伝保昌派を鍛造しているのは、日本の刀工百余人の中で九代目法華三郎信房氏のみと言われています。かつて鎌倉末期に完成した刀の製法で、一度は廃れてしまったが、伊達政宗のころの仙台藩が復興をさせました。



■電話番号/0229-55-2106
■住所/大崎市松山千石字南亀田76



おすすめルートプラン

移動時間:約40分

START ①市営駐車場

700m ※のぼり坂 9分

②御本丸公園

700m 9分

③松月堂

600m 8分

④稲荷神社・上野館跡

850m 11分

⑤ふるさと歴史館・酒ミュージアム・華の蔵

すくとなり 0分

⑥松本豆腐店

100m 2分

GOAL ①市営駐車場

散策ルート 移動時間:約40分 距離:約3.0km

5 松山ふるさと歴史館

松山の郷土史を専門とする博物館で、地域の領主だった仙台藩重臣の茂庭家に関連した資料を中心に、原始時代から現代に至る文化遺産などを展示しています。

■電話番号 / 大崎市教育委員会松山支所 0229-55-2215 ■開館時間 / 9:30 ~ 17:00
■休館日 / 月曜日(※祝日の場合はその翌日、年末年始)
■入館料/(大人)230円(小・中・高校生以下)110円 ■住所 / 大崎市松山千石字松山428

酒ミュージアム

酒蔵をイメージした白壁の建物で、昔酒づくりに使われていた桶や樽、酒の歴史や種類・特徴など酒に関する資料を展示しており、お酒のミニ知識を学べます。ここで予習すると一ノ蔵見学がぐっとおもしろくなります。

■電話番号 / 0229-55-2700 ■開館時間 / 9:30 ~ 17:00
■休館日 / 月曜日(※祝日の場合はその翌日、年末年始)
■入館料/(大人)300円(高校生以下)150円(大人団体料20名様以上250円) ■住所 / 松山千石字松山242-1



華の蔵

酒ミュージアム隣接。地元宮城のそば粉を使用したそばや、みそ焼きおむすび、有機栽培コーヒー、酒アイスクリームなど、こだわりのメニューがあり、物産販売コーナーでは、一ノ蔵の日本酒、ジョウセン仙台みそ、他、松山の銘品を取り揃えています。

■電話番号 / 0229-55-2700 ■開館時間 / 9:30 ~ 17:00 ■休館日 / 月曜日(※祝日の場合はその翌日、年末年始) ■住所 / 松山千石字松山 242-1

6 松本豆腐店

城下町の雰囲気のある建物で、手作りの豆腐を販売。

■電話番号 / 0229-55-2163
■住所 / 大崎市松山千石字松山 234

